

平成31年度 南相馬市当初予算の概要

平成31年度 の課題

- 国の定める復興創生期間の4年目となり、現時点で財政支援が約束されている平成32年度（2020）までに復旧・復興事業の遅滞なき着手と確実な進捗が求められる
- 平成30年度に策定した「南相馬市復興総合計画後期基本計画」の初年度であり、計画期間内に成果を出せるよう復興重点戦略及び重点戦略に早期に着手し、取り組むことが求められる



予算編成の 基本的な考え方

- 2つの復興重点戦略及び4つの重点戦略への重点配分を基本とする

復興重点戦略 1

旧避難指示区域の再生

復興重点戦略 2

福島ロボットテストフィールドを
核とした新産業創出と人材誘導

重点戦略 1

子育て世代に選ばれるまち

重点戦略 2

多様な人材が活躍するまち

重点戦略 3

健康づくりが盛んなまち

重点戦略 4

一円融合のコミュニティづくり

一般会計予算規模

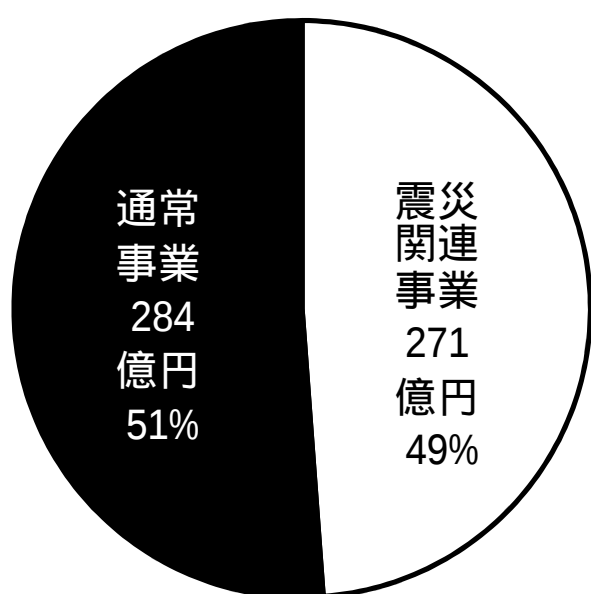
555億円（55,532,976千円）

前年度比 + 39億円（+ 7.6%）

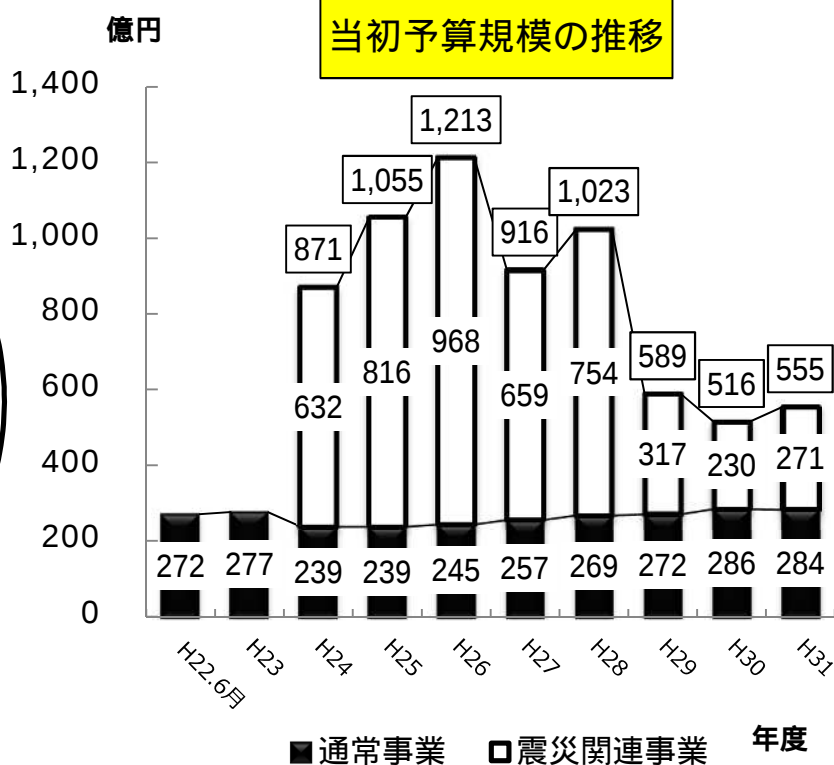
【重点戦略別】

復興重点戦略 1	旧避難指示区域の再生	41億円
復興重点戦略 2	福島ロボットテストフィールドを 核とした新産業創出と人材誘導	4億円
重点戦略 1	子育て世代に選ばれるまち	9億円
重点戦略 2	多様な人材が活躍するまち	5億円
重点戦略 3	健康づくりが盛んなまち	4億円
重点戦略 4	一円融合のコミュニティづくり	3億円

震災関連事業の規模



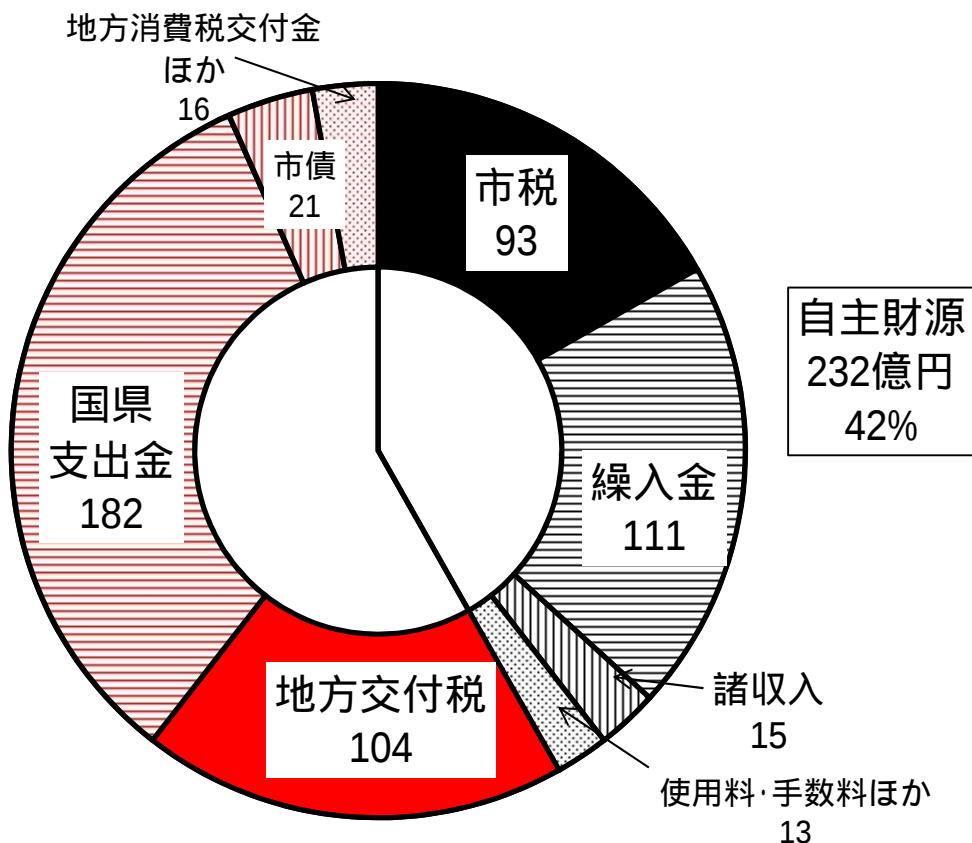
当初予算規模の推移



歳入の内訳

(単位:億円)

依存財源
323億円
58%



自主財源
232億円
42%

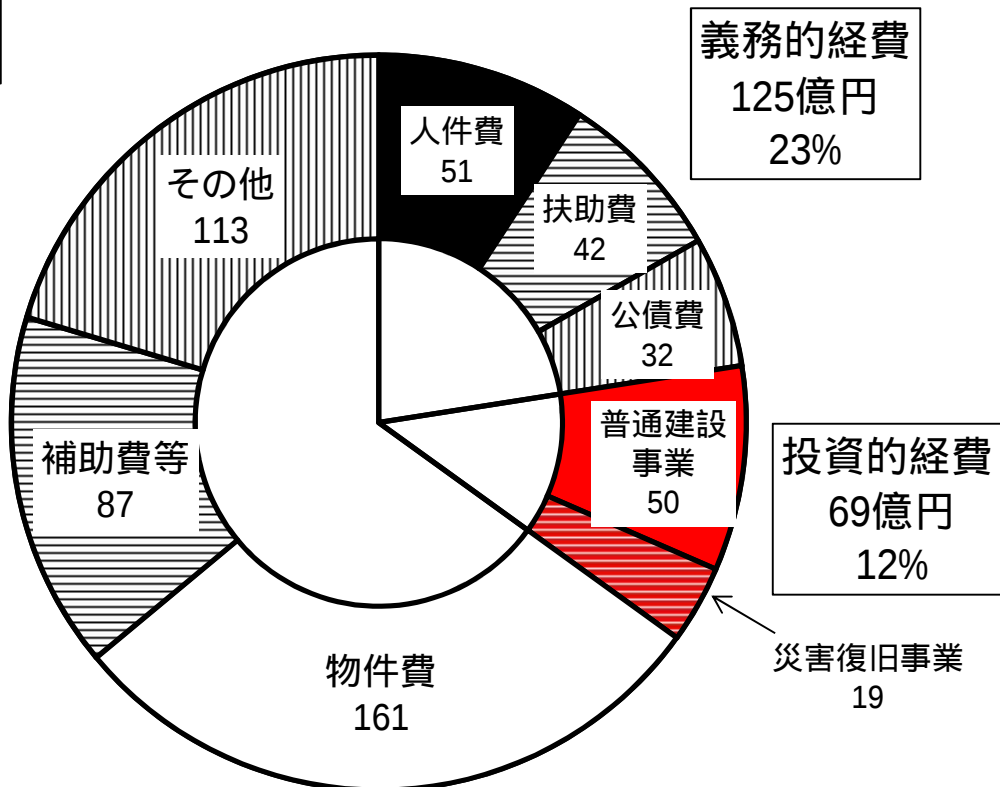
【用語解説】市債：国や銀行から借りたお金
地方交付税：国から交付されるお金

市税：市民税、固定資産税など
繰入金：市の各種基金から引き出したお金

歳出の内訳

(単位:億円)

その他
361億円
65%



義務的経費
125億円
19%

投資的経費
69億円
12%

【用語解説】
補助費等：各種団体に対する助成金など
物件費：光熱水費や業務委託費など

扶助費：生活保護、障がい者支援など福祉に使うお金
公債費：市債の償還元金や利子
普通建設事業：道路橋梁などの整備改修に使うお金